

厚生労働省群馬労働局発表  
令和6年10月1日

【照会先】  
群馬労働局労働基準部監督課  
監督課長 五十嵐勇樹  
過重労働特別監督監理官 岩間 祐央  
( 電 話 ) 027-896-4735

報道関係者 各位

## 「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します

～過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ～

厚生労働省は、群馬県内で「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します。

このシンポジウムは、「過労死等の防止のための対策に関する大綱」（令和6年8月2日閣議決定）に基づく対策を推進し、健康で充実して働き続けることのできる社会の実現に向け、過労死等を防止することの重要性について国民の自覚を促し、これに対する国民の関心と理解を深めるために11月の「過労死等防止啓発月間」を中心に全国で開催されるものです。

本年は、過労死等防止対策推進法施行から10年が経ちます。改めて、過労死等の現状、課題、防止対策等について、しっかり考えます。

「過労死等防止対策推進シンポジウム群馬会場の概要」※詳しくは別添のチラシをご覧ください

1 日 時 : 令和6年11月12日(火) 13時30分～15時45分(受付13時00分～)

2 場 所 : ビエント高崎 6階 602会議室(群馬県高崎市問屋町2-7)

- ・JR上越線・両毛線「高崎問屋町駅」(問屋口下車)徒歩5分
- ・敷地内に大型駐車場(無料)がございます。

3 参加料 : 無料(※参加には事前申込が必要です。)

4 プログラム

(1) 基 調 講 演 : 『働き方改革』『ハラスメント防止法』時代のメンタルヘルス対策』

静岡社会健康医学大学院大学 准教授 天笠 崇氏

(2) 企業の取組事例 : 『安全第一主義に基づき社員と取り組む安全活動』

株式会社ボルテックスセイグン 代表取締役 武井 宏氏

(3) 過労死を考える家族の会による体験談

(4) 事例報告 : 群馬過労死弁護団

## 過労死をゼロにし、健康で充実して 働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。



参加  
無料

事前申込

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

## 過労死等防止対策推進シンポジウム

日時

2024年11月12日(火)  
13:30~15:45 (受付13:00~)

会場

ビエント高崎  
602会議室  
(高崎市問屋町2-7)

主催：厚生労働省

後援：群馬県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、群馬産業保健総合支援センター



二次元バーコードを  
読み込んで下さい。

[主催者挨拶・施策説明] 群馬労働局

[基調講演]

### 「『働き方改革』『ハラスメント防止法』 時代のメンタルヘルス対策」

天笠 崇氏 (静岡社会健康医学大学院大学 准教授)

[企業の取組事例]

### 「安全第一主義に基づき社員と取り組む安全活動」

株式会社ボルテックスセイグン 代表取締役 武井 宏氏

[過労死を考える家族の会による体験談]

[事例報告] 群馬過労死弁護団

### 天笠 崇氏

静岡社会健康医学大学院大学 准教授



代々木病院精神科医、代々木病院EAPケアシステムズ顧問  
働くもののいのちと健康を守る東京センター理事長  
北里大学医学部大学院環境医科学群労働衛生学非常勤講師  
(一社) SST普及協会事務局長  
(公財) 社会医学研究センター代表理事

#### 【専門領域】

社会健康医学、精神保健学、労働精神医学、精神医学、京都大学  
(社会健康医学博士)、認定産業医・労働衛生コンサルタント、  
精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、(一社) SST  
普及協会認定講師

### ●会場のご案内

## ビエント高崎 602会議室

(高崎市問屋町2-7)

- ・JR上越線・両毛線「高崎問屋町駅」(問屋口下車)から徒歩約5分
- ・敷地内に大型駐車場(無料)がございます。

### ●参加申し込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みは Web または FAX でお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。
- 参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。



Webからのお申し込みはこちら 二次元バーコードを読み込んで下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。FAX番号 03-6264-6445

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →  同意しました。

## 過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いいたします。

- |                                  |                                    |                              |                                      |                              |                                |                              |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 経営者     | <input type="checkbox"/> 会社員       | <input type="checkbox"/> 公務員 | <input type="checkbox"/> 団体職員        | <input type="checkbox"/> 教職員 | <input type="checkbox"/> 医療関係者 | <input type="checkbox"/> 弁護士 |
| <input type="checkbox"/> 社会保険労務士 | <input type="checkbox"/> パート・アルバイト | <input type="checkbox"/> 学生  | <input type="checkbox"/> 過労死等の当事者・家族 |                              |                                |                              |
| <input type="checkbox"/> その他 [ ] |                                    |                              |                                      |                              |                                |                              |

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針 (https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク

電話: 0570-080082 (ナビダイヤル)  
E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp